

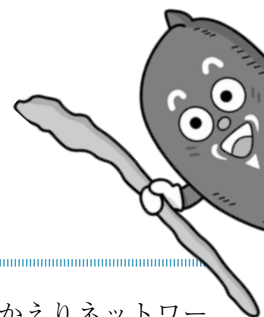
10月23日(金)
照沼小学校区で

行方不明者の早期発見・保護を目指して!

「認知症徘徊模擬訓練」を実施します

村では、認知症の方がいつまでも住み慣れた地域で生活を送れるように、さまざまな支援体制を整備しています。その一環として「認知症徘徊模擬訓練」を、10月23日(金)に照沼小学校区で実施しますので、地域の皆様のご協力をお願いします。

【問い合わせ】地域包括支援センター(☎287-2516)



●どんな訓練なの?

この訓練は、認知症の方が行方不明となってしまった場合を想定して、村の「あんしん・おかえりネットワーク」を活用しながら、通報・連絡・確認・発見・保護までの情報伝達や周辺確認等を実際に行うものです。

訓練の流れ

- ①行方不明高齢者が発生したことを想定して、行方不明高齢者役が学区内を移動します。
- ②地域包括支援センターから、村内関係者や店舗、住民協力者(ほっとメイト)へ、行方不明者の情報をメールで送信します。併せて防災行政無線放送でも呼び掛けます。
- ③情報を受信した協力者(ほっとメイト)は、交通状況等に十分注意しながら、周囲を確認してください。その際、メールや防災行政無線放送の内容に似た行方不明高齢者を見掛けた場合は、地域包括支援センターへご連絡ください。
- ④ほっとメイトの皆さんからの目撃情報も、随時送信していきます。
- ⑤行方不明高齢者役が発見・保護された時点で、訓練終了となります。

●「あんしん・おかえりネットワーク」って何?

今回の訓練でも利用される「あんしん・おかえりネットワーク」は、村民の皆さんにあらかじめ携帯メールアドレスを登録していただき、高齢者が行方不明となった場合等に情報を共有するためのネットワークです。緊急時に村内の関係機関と同時に登録者へも情報を配信して、皆様のご協力をいただきながら行方不明者の早期発見・保護を目指します。

●「あんしん・おかえりネットワーク」協力者(ほっとメイト)を募集しています!

今回の訓練にご協力いただける方(ほっとメイト)を募集しています。「ほっとメイト」としてご協力をいただける方は、事前に携帯メールの登録をお願いします。

「ほっとメイト」への登録方法

- ①携帯電話等から、空メールを「nagomi@amh.jp」へ送信してください(右のQRコードからメールアドレスを読み込めます)。なお、迷惑メール対策を行なっている場合は、設定の解除やドメイン指定受信等の対策が必要です。
 - ②空メール送信後に届く、アカウント情報メールの中に記載されているURLにアクセスして、必要事項(氏名・メールアドレス・電話番号)を入力の上、登録ボタンを押してください。
 - ③登録後、登録情報の確認メールが届きますので、ログインして登録内容を確認してください。この確認メールは登録内容の変更・削除の際に必要となりますので、保存しておいてください。
- ※登録方法について不明な点がございましたら、お気軽に地域包括支援センターへお問い合わせください。また、すでに「ほっとメイト」に登録している方でメールが届かない場合等も、地域包括支援センターへご連絡ください。

